

舟山

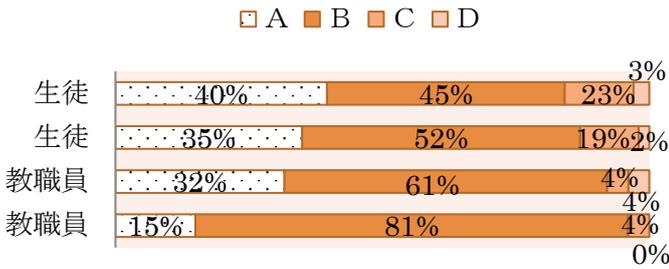
発行者
幸田町立南部中学校
近藤 克幸
第134号
(最終号)

学校評価アンケートのまとめ

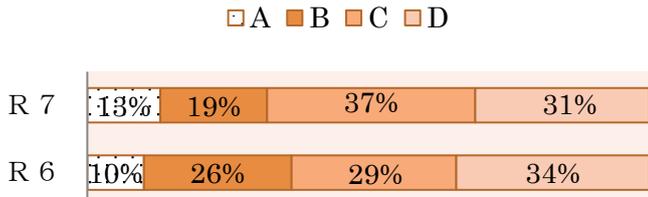
本年度の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度も、タブレット端末を使って回答していただきました。昨年度と今年度のアンケート結果を比べ、どのように変化したかを述べたいと思います。

※グラフの数値は、左から順に **A**と思う **B**どちらか**C**と思えば**D**と思わない **D**と思わない となっています。本文は **A**と**B**の評価を合わせた数値をもとに分析しています。

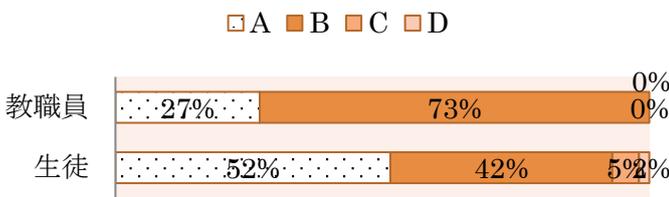
話し合いの授業をしている
(上段-R7、下段-R6)



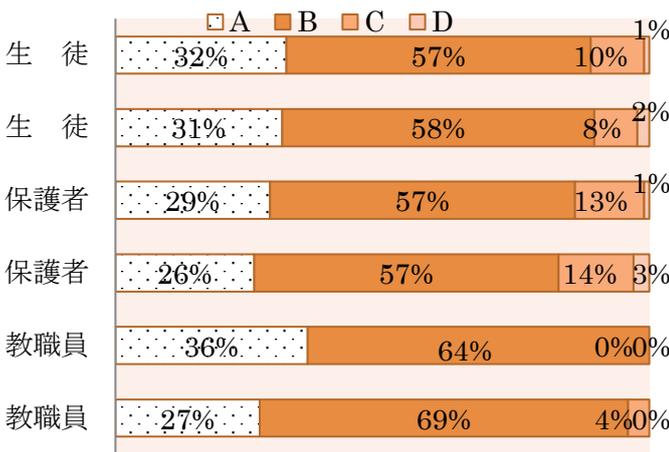
読書習慣が身につけてきている (保護者)



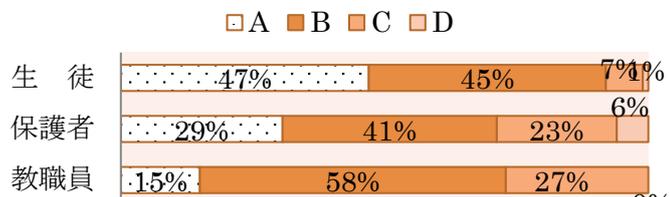
学校は楽しい (R7)



温かな雰囲気のある学級づくりに努力している
(上段-R7、下段-R6)



挨拶を自分から元気よく進んでいる
(R7)



① 確かな学力の育成

「自分の考えや思いを友達に伝えるなどの話し合いの授業をしている」では、生徒で八五%、教職員で九三%と、今年度も高水準を維持しました。また、表にはありませんが「学習内容が理解できている」でも、生徒は八七%と高水準を維持しています。主体的で対話的な学びを大事にする授業を意識している成果と考えます。一方、保護者の「お子さんは、読書習慣が身につけてきている」では、三二%であり低水準と言わざるを得ません。蔵書冊数を増やすなど図書の実践も図るだけでなく、図書委員会を活用して情宣活動をするなどし、本の紹介をしていきたいと思えます。

② 心豊かな生徒の育成

「学校は楽しい」では、九〇%以上の生徒が高い評価をしています。学校生活の基本であるこの項目が、今

後もさらに高い数値を示せるよう、生徒の様子に気を配っていききたいと思えます。

「温かな雰囲気のある学級づくりに努力している」では、昨年度に引き続き好評価を維持しました。個々を尊重したり、協力や思いやりを促す活動を取り入れたりすることで、生徒と共によりよい学級作りを進めていきます。また、「挨拶を自分から元気よく進んでいる」の割合について、三者でギャップが見られます。大人は実際の挨拶の頻度や質を重視し、観察や評価が厳しい傾向があると思われれます。挨拶は、人間関係を構築したり、ポジティブな雰囲気を創出したりするなどさまざまな意義があります。教職員はもちろん、地域のかたや家庭で積極的に挨拶を行い、手本を示したり、ほめ言葉や励ましを積極的に行って、挨拶の習慣づけを促したりしていけるとよいと思えます。

③ 心身ともにたくましい生徒の育成

「部活動に真剣に取り組んでいる」と答えた生徒は九七％と高い数値でした。一昨年度より部活動の自由選択制が始まりましたが、多くの生徒が部活動に所属し、今年度も意欲をもって部活動に取り組みました。今後も生徒の意欲や技能を伸ばす指導を行っていきます。

「自分の健康に十分気をつけ生活できている」と答えた生徒は、七ポイント増の八八％でした。昨年度に引き続き、保健委員会が中心となって、正しい姿勢を保つためのストレッチの仕方を映像で全校に何度も呼びかけたり、本を読む際に目が近くなるないように「姿勢ばっちり君」を使ったりしたことなどが健康への意識を向上させたと考えます。

④ 生き方を考えるキャリア教育の充実

「学校の生活や進路、友達のことなど家の人と話し合

っている」については、保護者は八五％で、生徒は八七％でした。ご家庭で、学校生活や進路について話し合う時間を取っていただきありがとうございます。修学旅行では、オリンピック選手の岡澤セオンさんのお話を聴くことができました。また、職場体験学習では、学校では学べない実際の仕事の流れや職場の雰囲気

を体験することができ、将来の進路選択に役立つ情報を得ることができました。今後も各学年に応じたキャリア教育を実施していきたいと思えます。

⑤ 開かれた学校づくりの推進

「学校の様子をよく伝えている」という項目では、保護者の評価は九二％でした。ほぼ毎日更新しているホームページなどが評価されたことと思えます。今後も継続的に情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

また、今年度も交流会を年四回開催し、多くの講師の皆様にお世話になりました。交流会を通して人間関係を大切にした自主的な活動が行えました。また、生徒は、講師の皆様が温かさや素晴らしさに気づき、地域を愛する気持ちが育ってきたように思います。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。

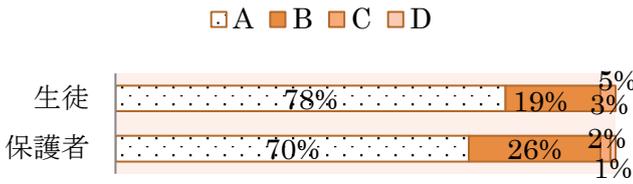
昨年度から始まった学校運営協議会ではアンケートの改善を図り、評価内容を今後の指導に役立てるようになっています。

今回の調査を通して、生徒と教師の結果に差が出ている項目がありました。原因を考え今後の指導に生かしていきます。また、今回の調査に際し、保護者の方からさまざまなご意見をいただきました。学校運営協議会だけでなく、教職員でも話題にし、できることから早急に取り組み、改善を図っていきます。

なお、今回の結果につきましてはホームページに掲載しています。何かお気づきの点がありましたら、遠慮なくお知らせいただけたらと思います。

最後になりましたが、今号をもちまして最終号とさせていただきます。「舟山」の発行は停止しますが、引き続き本校ホームページで学校の様子は伝えていきます。今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

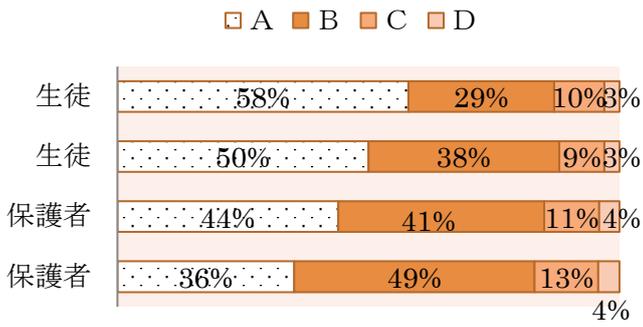
部活動に真剣に取り組んでいる (R7)



自分の健康に気をつけ生活できている (生徒)



学校生活や進路について話し合っている (上段-R7、下段-R6)



学校は、学校の様子をよく伝えている (保護者)

